

2009 年

4 月 12 日（日曜日） - 織物再生への喜びの大節へ 「蚕織神社祈願祭」 -

本日、蚕織神社において蚕織神社祈願祭が地元実行委員会皆様の御主催により厳かに執り行われ、一言、お祝いのご挨拶を申し上げます。

蚕織神社様は、宮中紅葉山の養蚕神様の御分神と京都今宮神社様の織物神様の御分霊を奉斎され、大正 14 年にご創立されたとお聞きしますが、ご創立以来の多くの先人の皆様、関係者の皆様の織物振興を願う篤く重ねられた真摯な願いに尊く想いをいたさせていただきながら、皆様とともに織物の再生・発展を心から御祈願を捧げさせていただきました。

昨秋の全国的な不況が重なり織物を巡る大変深刻な状況に本市としてより一層力を尽くして対応していくため、本年度は、ちりめん祭りを含め本市の各種イベントへの支援経費を織物はじめ実業への少しでも充実したご支援にと充当させていただいておりますが、お祭りに携わられる関係者の皆様には、その点申し訳なく思っています。そして同時に、そんなご負担とともに実業の振興を心から祈る産地をあげての誠真実が、今後、織物の再生・発展へと紡ぎ上げていく強靱な通力になりますことをお祈りし、信じています。

この蚕織神社様と御境内を共にされている神社様に網野神社様が鎮座されておられますが、網野神社様には 10C 以前から丹後をお見守りいただき、この 3 月には平成の大改修の大きな喜びの節目をお迎えになられ、今後ますます発展を遂げられるものと存じますが、蚕織神社様との御絆の中で喜びのご縁も共にされて、今こそ、網野神社様の平成の大改修が蚕織神社様がお守りいただく織物の再生・発展への平成の大逆襲につながる節目とあい成りますよう、心から祈念を捧げます。